

# SLyDIFIを使ってみる

Taro Morita

2022/10/18

# SAT<sub>Y</sub>SF<sub>I</sub>で文章を書いてみる

---

1. SAT<sub>Y</sub>SF<sub>I</sub> は静的型付きが備わった組版処理システム
2. 柔軟で可読性が高い
3. 静的型付けによって詳細なエラー報告を実現
4. L<sup>A</sup>T<sub>E</sub>X + Ocaml というアイデア

# 文章をコードで書いて何がいいのか

---

1. git によるバージョン管理
2. デザインを気にしなくてもそれなりにきれいに出力できる
3. 論文サイズでもサクサクかける（word だと画像張りすぎて重すぎて動けん ... みたいなこと連発）

# SATySF<sub>I</sub>のいいところ

---

1. Language Server による補完がめっちゃ効く
2. コンパイルがめっちゃ早い (?)

# 実際のコード

---

```
document '<
  +frame{\SATySFi; で文章を書いてみる}<
    +enumerate{
      * \SATySFi; は静的型付きが備わった組版処理システム
      * 柔軟で可読性が高い
      * 静的型付けによって詳細なエラー報告を実現
      * \LaTeX; + Ocaml というアイデア
    }
  >
>
```